

「銚田市飯名地区市有地利活用基本計画（素案）」に対する意見募集（パブリックコメント）の結果と市の考え方について

令和4年3月8日

○実施期間

令和4年1月6日（木）～2月4日（金）

○意見提出方法

持参、郵送、ファクシミリ、電子メール、市ホームページメールフォームのいずれかで提出

○提出数

6件

	提出された意見の内容	ご意見に対する市の考え方
1	<p>意見・提言：スケートボードを以前から親子で楽しんでいます。 (小学6年生、4年生)</p> <p>スケートボードは東京五輪から公式競技となり、人々の関心も以前に比べると随分強いものとなりました。ある種のブームとなり、始める人も増えているのが現状です。</p> <p>そこで今回は、「銚田市飯名地区市有地利活用基本計画(素案)」に對しまして“銚田市スケートパーク”建設を提案させて頂きたく、コメントさせて頂きます。</p> <p>茨城県内でも、記憶に新しいところでは笠間市の芸術の森公園内に「ムラサキパークかさま」があります。</p> <p>私共も週末や、平日の午後から出向きますが、老若男女とても賑わって活気づいております。</p> <p>“市民交流”というのは、老若男女すべてにおいて有効だと思っております。</p>	<p>今回の基本計画では、スケートパークの建設は検討しておりませんが、本市には、鹿島灘の海を目的に、多くのサーファーも来訪しており、スケートボードと繋げることで交流人口の相乗効果の可能性も考えられます。</p> <p>ご意見は、今後の行政サービスの実施にあたり、参考とさせていただきます。</p>

	<p>このスケートボードというスポーツは、決して若い人だけのものではなく、安全に配慮をすれば全年齢の人が楽しめるものであります。</p> <p>そこで今の私共の練習方法ですが、近くにパークがなく、仕方がなく近くの公園や歩道を使って練習したり、自宅の敷地内にて練習をしたり、車で時間をかけて近隣の市町村や県外に出向くしかありません。</p> <p>所謂パークと呼ばれている場所ではさほど問題はございませんが、歩道や公園などでは騒音の問題などがあるのも実情かと思えます。</p> <p>生まれ育った銚田市に、スケートパークが建設されたなら、これ程嬉しいことはありません。</p> <p>“市民交流”として、スケートボードというスポーツを通じ、青少年育成、市民交流の場としても活躍してくれることは間違いないと思えます。</p> <p>(大会や、スクールなどのイベント開催で銚田市へ足を運ぶ人も増え、市のPRの場にもなるでしょう)</p> <p>ぜひ、銚田市からオリンピック選手が輩出されますように。心から“スケートパーク”の建設を願います。</p> <p>よろしくお願い申し上げます。</p>	
2	<p>この度、長い時間の経過を経て、この基本計画（素案）が策定されたことを、一市民として、飯名地区住民の一人として、大変喜ばしく思います。計画の策定に関わられた検討委員会の皆様そしてまちづくり推進課の職員の皆様のご努力に敬意を表し、感謝を申し上げます。</p>	<p>施設内には、「SDGsコーナー」として単独での設置は、考えておりませんが、幅広く多様な活動が対応できる汎用性の高い諸室及び情報スペースを計画しておりますので、諸室等を活用し本市の取り組みを発信することは、可能と考えております。</p>

その上で、本素案に対して、いくつか思うところを述べさせていただきます。

1 未来志向の基本理念や計画の概要については、概ね妥当だと考えます。老朽化した銚田中央公民館の機能を引き継ぐことが明示されていることにも安心しました。

2 銚田市の主課題を「人口減少」と「産業活性化」として位置づけていることは、その通りだと思いますが、私はそれに加えて「環境保全」が欠かせないと考えています。定年退職後、微々たる活動ですが、月1、2回の近隣のごみ拾いや空き地への花植えを続けてきました。

また、ウォーキングがてら市内外の各所を見て歩きました。その中で、本市ではごみの散乱、工業資材や農業資材の未処理・放置、野焼きの多さ等の現状は憂慮するばかりです。市内の豊かな自然や文化財の保護活動も十分とは言えません。残念ながら、市民の環境意識は低いと言わざるを得ません。この問題に踏み込まないままでは、未来の銚田市は明るいとは言えないように思います。この新施設は、「みんなが集まる未来ステーション」です。新しいこの場所から環境保全をめざす情報発信や具体的な取り組みが多くの人に広がることを期待します。

3 この基本計画素案の上位計画である、第2次銚田市総合計画（後期計画）にはSDGsやカーボンニュートラルについて、触れられています。すべての自治体、すべての事業所、そして老若男女すべての市民に関わることなので、当然のことです。しかし、理念だけでは意味がありません。具体的な取り組みが必要な

SDGs、カーボンニュートラル、脱炭素及び省エネをはじめ、環境にやさしく、維持管理コストを軽減した施設を基本設計の中で検討していきます。

多機能トイレとして、男女共用かつ障害者、高齢者、車いす利用者、幼児連れに対応したトイレの設置を基本設計の中で検討していきます。

隣接するなだろうとは、導線で接続することを計画しており、連携しながら施設のにぎわいを創出します。

また、食の面では情報発信機能からの発信、カフェ及びマルシェ広場等を活用し、地域産品を提供しながら市内外に情報発信することを検討していきます。

本施設は、子育て支援機能、情報発信機能、コミュニティ活動機能及び多目的広場機能を複合的に備えた「コミュニティセンター」及び「多目的広場」を整備し、ふれあいやにぎわいを創出する施設となります。

その中心となるのは、「子育て支援機能」と「コミュニティ活動機能」になりますので、「(仮称)銚田市子育て・コミュニティセンター」としております。

子育てだけでなく、それぞれの機能が本市の課題に関連した役割を担うものとなりますのでご理解ください。

のです。上記2に述べたように、銚田市では特に必要だと感じて
います。

そこで、SDGsの視点から、本計画素案に次の内容を付加・
修正することを提案したいと思います。

- (1) 新施設内に「SDGsコーナー」を設置し、市の現状や課
題、市当局や事業所、学校等の取り組みや市民の思いや願いを
発信する。
 - (2) 太陽光パネル等を設置し、新施設の電力の一部をクリーンエ
ネルギーで賄う。
 - (3) LGBT（性的少数者）への配慮から、男トイレ、女トイ
レ、多機能トイレに加えて、男女共用トイレ（いわゆる「だれ
でもトイレ」）を設置する。
 - (4) 駐車場に、EV（電気自動車）用の有料充電装置を設ける。
 - (5) 屋内に人権コーナー及び各種募金コーナー、屋外にリサイク
ルステーションを設ける。・・・など。
- 4 有力な観光施設やレジャー施設をもたない本市において、人を
呼び込み、にぎわいを創出するには、当面は「食」を中核にして
アピールすることが何よりです。そのためには、JAとの連携を
強化することが必要です。「なだろう」が隣接することをメリッ
トととられ、「ヘルスロード」等で物理的に連結するとともに、多
彩な相互乗り入れの事業やイベント等を展開することが考えられ
ます。
- 5 最後に、本施設の仮称を「子育てコミュニティセンター」とす
ることに違和感があります。子育てを重視することに異論はあり
ませんが、新施設には全市民の希望につながるものでなければな
りません。勿論、「子育て」は若者だけであるものではないでし

	<p>ようが、新施設の方角を限定するようなイメージは避けるべきと考えます。基本理念のサブタイトルにある「未来ステーションほこた」で十分なのではないでしょうか。</p> <p>以上、私見を述べさせていただきました。SDGsの推進については、この他にも、また新施設完成後の事業展開においても様々に考えられますが、ここでは省略しました。</p> <p>今後の本事業の円滑な推進をお祈りいたします。</p>																																									
3	<p>多目的フロアの客席数が「500席程度」とあるが、少ないと思う。</p> <p>例えば、市内の小中学校の児童・生徒数は2020年度時点(単位：人)で、</p> <table border="1" data-bbox="226 766 1167 1364"> <thead> <tr> <th></th> <th>児童</th> <th>教員</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 銚田南小</td> <td>757</td> <td>48</td> <td>805</td> </tr> <tr> <td>・ 銚田北小</td> <td>408</td> <td>28</td> <td>436</td> </tr> <tr> <td>・ 白鳥東小</td> <td>125</td> <td>12</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>・ 上島東小</td> <td>123</td> <td>14</td> <td>137</td> </tr> <tr> <td>・ 上島西小</td> <td>44</td> <td>8</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>・ 白鳥西小</td> <td>81</td> <td>11</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>373</td> <td>45</td> <td>418</td> </tr> <tr> <td>・ 旭東小</td> <td>171</td> <td>14</td> <td>185</td> </tr> <tr> <td>・ 旭南小</td> <td>112</td> <td>13</td> <td>125</td> </tr> </tbody> </table>		児童	教員	合計	・ 銚田南小	757	48	805	・ 銚田北小	408	28	436	・ 白鳥東小	125	12	137	・ 上島東小	123	14	137	・ 上島西小	44	8	52	・ 白鳥西小	81	11	92	合 計	373	45	418	・ 旭東小	171	14	185	・ 旭南小	112	13	125	<p>多目的フロアの客席数は、市事業での利用実績のほか、今後の利用見込みを鑑みて500席程度としております(32頁：資料5)。</p> <p>また、客席数を800席にした場合、客席数の増加に伴う施設全体の面積やトイレ数の見直しによる施設工事費の増加、さらには駐車場の確保も必要なことから、飯名地区市有地利活用基本計画検討委員会で提言している500席程度の規模で検討していきます。</p>
	児童	教員	合計																																							
・ 銚田南小	757	48	805																																							
・ 銚田北小	408	28	436																																							
・ 白鳥東小	125	12	137																																							
・ 上島東小	123	14	137																																							
・ 上島西小	44	8	52																																							
・ 白鳥西小	81	11	92																																							
合 計	373	45	418																																							
・ 旭東小	171	14	185																																							
・ 旭南小	112	13	125																																							

・旭西小	111	13	124
・旭北小	73	12	85
合 計	467	52	519
・銚田南中	397	35	432
・銚田北中	221	20	241
・大洋中	240	24	264
・旭中	254	28	282
・銚田一高付属中	40	8	48

となっている。

人数の一番多い、銚田南小においては児童数のみで757人、教員数を加えると800人を超えている。

そして、各地区の小学校の統合における、1校ずつの人数の増加も考えなければならない。

大洋地区は先ごろ統合が完了し、旭地区も同じく予定されている。各地区小学校の児童数を合計すると、

大洋地区は373人(教員数も合計すると418人)

旭地区は467人(教員数も合計すると519人)

	<p>となり、保護者参加型の行事・式典などを行う事を考えると、とても500席では足りず使い勝手のよくない、中途半端な施設になってしまうのではないだろうか。</p> <p>少子化や人口減が進む事を懸念し、過大な施設を不要ととらえる考えもあるだろうが、実際に行われるであろうイベントでの許容人数を今一度精査してみてもうどうだろうか。</p> <p>「キャパが足りないから選択肢に入らない」では、あまりにもつたいない。</p> <p>以上のことから、多目的フロアの客席は「800席程度」への変更を求める。</p>	
4	<p>座席を稼働式にすることは反対です。大洋公民館のホールが稼働式で、イベント開催中に観客が立ち上がる機会がありましたが、異常に揺れて観客が不安になったことがありました。そんな怖いホール体験はこれ以外聞いたことがないです。</p> <p>そもそも稼働式ということは、座席が仮設であるようなもので、演奏会や発表会、演劇の公演、講演会や会議を行うための施設ではなく、本来果たすべき機能は別にあって、おまけとしてそういったものにも使えるように、という姿勢だととられてしまうのです。</p> <p>しかし実際のところ、座席をしまった状態で何をやろうというのでしょうか？それ用には大規模には運動公園体育館があるし、中規模には大洋公民館や、旭公民館がすでにあるではありませんか。</p> <p>今銚田にないものを作るべきです。それは仮設ではなく、市民がちゃんとしたホールがあるんだと誇りをもっていえるホールです。無駄に高価な可動式座席は、ホールを仮設というイメージにしてし</p>	<p>計画しているコミュニティ活動機能は、経年劣化の影響により、早急な建替え等による改善を必要とする銚田中央公民館の機能移転のほか、市民が集まり多様な活動ができる汎用性の高い機能を備えることで、市民活動の活性化を促し、幅広い世代が集まり活動できる機能を計画しております。</p> <p>多目的フロアは、客席を固定席でなく、可動席にすることで収納することができ平土間となることから、市民や各種団体の多様な活動に応じて、様々な用途での利用や災害時における一時避難場所としても利用を可能としています。</p> <p>音響調整卓・照明調光卓の設置や演奏会など市民の様々なジャンルに対応できる舞台のサイズを基本設計で検討していきます。</p> <p>多目的フロアの客席数は、市事業での利用実績のほか、今後の利用見込みを鑑みて500席程度としております(32頁：資料5)。</p> <p>また、客席数を600席にした場合、客席数の増加に伴う施設全体の面積やトイレ数の見直しによる施設工事費の増加、さらには駐車</p>

	<p>まうのです。今時座席が稼働式であるホールしかない市町村なんてほかにあるんでしょうか？</p> <p>少なくとも一つは、普通に座席固定で、音響照明設備も整っている、普通のホールを建ててください。全国に誇る産物のある銚田なので、ホールの一つぐらいちゃんと普通に建ててください。</p> <p>◎ステージの広さを確保してください。大洋公民館規模のステージではオーケストラはおろか、30人規模の吹奏楽でも入りません。特に吹奏楽は打楽器を多用しますので打楽器を並べると左側が膨らんで指揮台が真ん中に来ない。それでホールの使用を断念することもあります。中高生の吹奏楽の発表会やコンクールに使えることも重要だと思います。</p> <p>◎座席数に2割程度の余裕を見てください。市がナナシオーケストラを東京から招いたとき、大洋公民館の座席約300席が売り切れ、それでも台風接近にもかかわらず20人ぐらいがキャンセル待ちをし、台風のおかげで何とか収容できました。ほかにも公民館のイベントでソールドアウトした公演がいくつかあり、文化的行事に対する潜在的需要を実感しました。現在の需要分析から500という座席数を割り出したのだと思いますが、今の貧弱な施設が充実した施設になれば、そして公民館法の制約がなくなれば需要は確実に増えるものと思いますし、企画によって掘り起こせる潜在需要は確実にあります。また、実質的に8割入っていれば印象としては満席です。そういった意味では600ぐらいが適切だと思います。是非とも検討ください。</p>	<p>場の確保も必要なことから、飯名地区市有地利活用基本計画検討委員会で提言している500席程度の規模で検討していきます。</p>
5	<p>飯名地区に大きなホールのある施設は造らないと聞いていたので、昨年12月に500席のホールのある施設を造ると聞いて驚きました。35億円をかけて合併特例債も活用して造ること、大賛成で</p>	<p>本計画施設は、平成30年9月に市民、市議会議員及び有識者により構成される「飯名地区市有地利活用検討委員会」を設置し、4つの方向性から想定される機能を複合的に取り入れた施設案をまと</p>

	<p>す。一日も早く造ってほしいです。しかし、内容を見ると、子育て支援センターを造るような計画です。文化複合施設として整備してほしいです。35億円かければ800席のホールのある文化複合施設ができると思います。</p> <p>大洗町には昭和57年6月にオープンした座席数800席のホールのある大洗文化センターがあります。40年前から大洗町には800席のホールがあるのです。銚田市にも800席のホールのある文化施設を造ってほしいです。銚田地区に文化複合施設を造ることは銚田市合併の約束です。</p> <p>銚田市が合併して17年目になりますが、文化施設ができることをずっと待ち続けた多くの市民がいます。思いを果たせずに亡くなったり、介護が必要になったり利用できなくなってしまった市民もいます。一日も早い文化複合施設の建設を是非ともお願いします。合併特例債を使うとするなら文化複合施設として整備する方が、茨城県との協議もよりスムーズに行くと思います。</p>	<p>めた「飯名地区市有地の利活用に向けての提言書」、平成31年3月には、市民1万人に対し「文化施設及び飯名地区の市有地の利活用に関する市民意識調査」を実施し、調査の結果、飯名地区市有地の利活用に向けての提言内容がふさわしいという意見が多い結果になったことから、提言書の内容に沿って利活用を進めることとし、令和2年11月には、基本的な理念や導入する子育て支援機能・情報発信機能・コミュニティ活動機能・多目的広場機能をイメージ化した「飯名地区市有地利活用基本構想」を策定し、現在の基本計画に至っております。</p> <p>前回、計画していた文化複合施設とは異なる施設になりますが、幅広い世代の多様な活動に対応できる汎用性の高い諸室を有し、様々な用途での利用ができる機能を計画していきます。</p> <p>また、客席数を800席にした場合、客席数の増加に伴う施設全体の面積やトイレ数の見直しによる施設工事費の増加、さらには駐車場の確保も必要なことから、飯名地区市有地利活用基本計画検討委員会で提言している500席程度の規模で検討していきます。</p>
6	<p>飯名地区市有地利活用基本計画(案)を読ませていただき感じたことと、要望を書かせていただきます。</p> <p>「施設整備の基本方針」とは別に「施設整備の方針」の第一番目に子育て支援機能が挙げられており、子育て支援を中心に計画が進められていることが分かります。</p> <p>この点については異論を唱える人はいないとは思いますが、全体として、世代間交流についての記述が少ない印象を受けます。</p> <p>子育て支援ばかりを前面に出すことで、他の世代が疎外感を持つことも考慮していただきたいと思います。</p> <p>子ども図書館も2,500冊を備えるもあり、話題性はあると思</p>	<p>子育て支援を中心とした施設整備の方針ではなく、子育て支援機能・情報発信機能・コミュニティ活動機能・多目的広場機能のそれぞれの機能が連携することにより、ふれあいやにぎわいを創出し、市民の交流活性化を図る計画としております。</p> <p>子ども図書館等の施設全体の運用は、管理運営計画の中で詳細に計画していきます。</p> <p>多目的フロアの客席数は、市事業での利用実績のほか、今後の利用見込みを鑑みて500席程度としております(32頁:資料5)。</p> <p>また、客席数を700席にした場合、客席数の増加に伴う施設全体の面積やトイレ数の見直しによる施設工事費の増加、トイレ数や駐</p>

<p>ます。ただその後の運用についてもしっかりと計画して行ってほしいと願います。</p> <p>一方で市立図書館の整備計画も進めていただきたいです。場所は市庁舎のある現在と同じところで、中高生や成人が利用しやすい図書館にすることを希望します。</p> <p>次に、ホールの座席数は500とありますが、茨城町に建設予定のホールも同数だと認識しています。また行方市の文化会館も540席ほどだったかと思いますが、茨城町31,437人、行方市32,851人、鉾田市47,287人という人口比から考えても700席程度のものを作っても良いのではないのでしょうか。近隣に同じような規模のホールばかりあるより、他の施設との差別化を図ることで利用者が選択するポイントになると思います。</p> <p>現在、大洗文化センターが800席あり、それに見合った需要があると思いますが、かなり老朽化しているため使いづらくなっていることは事実です。さらに鹿嶋勤労文化会館のホールも754席ですが、昭和62年開館とすでに35年が経過しています。</p> <p>鉾田市に中規模のホールが新たにできることは、より広域的な視点から鹿行地区全体にとっても利点が多いと考えます。</p> <p>是非、客席数の増加を検討していただくことを要望します。</p>	<p>車場の確保も必要なことから、500席程度の規模で検討していきます。</p>
---	--